

「相双地方花き振興セミナー」の 開催について

平成29年2月13日
福島県相双農林事務所

1 目 的

相双地方の農業は東日本大震災及び原子力災害より甚大な被害を受け、担い手の減少や営農意欲の低下、風評被害など依然として厳しい状況が続いています。

このような中で、風評の少ない花きへの期待が高まっており、県では「新たなふくしまの未来を拓く園芸振興プロジェクト」において、浜通り等の花きを重点推進事項として位置づけ、花きによる農業再生を強力に推進しているところです。

本セミナーは、相双地方の豊富な日照量を活かした端境期出荷が期待されている宿根カスミソウと、お盆やお彼岸の供花として需要が高く、電照栽培による需要期安定出荷体制が確立されつつある小ギクの2品目について、相双地方での実証栽培の結果も含めて、情報共有を行い、花きによる営農再開に寄与するとともに、相双地方の花き振興につなげることを目的としています。

2 内 容

相双地方における花きの栽培状況や相双地方産の花きの市場性についての講演等

3 開催日時

平成29年2月16日（木）13：30～16：00

4 開催場所

福島県環境放射線センター 1階大会議室

（住所：南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-169）

5 主 催

福島県相双農林事務所

6 参集範囲

相双地方花き生産者及び生産希望者、農業協同組合、農業共済組合、全国農業協同組合連合会、市町村、県担当者等（50名程度）

問い合わせ先

福島県相双農林事務所 農業振興普及部副部長 遠藤昌彦（えんどう まさひこ）

電話直通 0244-26-1146

FAX 0244-26-1169